

進路だより

令和8年9月発行

富山県立高岡聴覚総合支援学校

高等部 インターンシップ

高等部福祉・サービス科2学年は6月4日～17日の10日間、3学年は6月4日～24日の15日間、インターンシップを行いました。実際の職場での体験を通して社会経験を広め、働くことの意義について理解を深める良い機会となりました。

協力企業等 ～ありがとうございました～

インターンシップ先	主な仕事内容
新越部品株式会社	・チューブ巻き ・コルゲートの切断
ミユキ化成株式会社	・検品 ・ニッパーでのゲートカット
シビックプライド新湊	・野球ボールの修繕 ・農作業
わたげ	・シール貼り ・梱包作業
あかり	・検品 ・部品の組立て
ほまれの家高岡駅南	・トレー入れ ・部品の組立て
憩いの家	・純綿作業 ・フィルム剥がし



～生徒の感想より～

- ・最後まで集中して作業ができました。
- ・仕事の説明を一度で理解することができました。
- ・担当の方の顔を見て話を聞きました。
- ・笑顔がいいねと褒めてもらえました。
- ・メモすることを忘れないようにしたいです。
- ・自分からの挨拶ができなかったので、大きな声で自分からできるようにしたいです。

～保護者の感想より～

- ・分からないことは聞くように家でも話をしました。
- ・休まずに参加できて自信が付いたように思えます。
- ・作業の順番やコツを教えていただき、できるようになったと家でも喜んでいました。
- ・今回のインターンシップは生き生きしていました。

～体験先より～

【良かった点】

- ・呼びかけに対してハキハキ明るく返事をしていたので、周りも明るくなりました。
- ・仕事に対してしっかりと質問ができていたので、説明のし甲斐がありました。
- ・指示など、飲み込みが早く、落ち着いて、集中して作業を行っていました。
- ・力仕事をたくさんしてくれて、とても助かりました。

【個々の課題】

- ・自分からの挨拶や質問ができない。
- ・働くために必要な体力がない。
- ・作業中に時計ばかり気にする。
- ・肘をついて作業をしている。
- ・返事をしない。などの課題が聞かれました。

高等部 校内実習

福祉・サービス科1学年は、11月に行われるインターンシップの前段階として、6月8日～12日の5日間、校内実習を行いました。



縄切り



台紙切り



幼稚部の掲示物制作



ベルマークの整理



幼稚部の掲示物制作
お兄さん、お姉さんありがとうございます!!

～生徒の感想より～

- ・カッターで紙を切る時に、紙がずれないように真っ直ぐ切るのが難しかったです。
- ・インターンシップでは、挨拶と返事、報告をきちんと、分からないことがあったら、すぐに聞こうと思いました。
- ・作業中に正しい姿勢を維持できるようにしたいです。
- ・大きな声で挨拶や返事ができるようになりたいです。

高等部 職場見学

福祉・サービス科1学年は、7月9日に職場見学を実施しました。

「特別支援学校就労応援団とやま」登録企業を見学し、進路を考える機会の充実を図りました。

【見学企業】

- ・小松製作所氷見工場第一工場
- ・コストコホールセールジャパン株式会社 コストコ射水倉庫店



小松製作所
氷見工場第一工場

～生徒の感想より～

- ・元気に挨拶をすること、報告、連絡、相談などのコミュニケーションをすること、安全に仕事をする、目標を立てることが大切だと分かりました。
- ・自分の進路や2学期のインターンシップについて考える機会になりました。



コストコホールセール
ジャパン株式会社

卒業生の今



卒業後1年目は年2回、2、3年目は年1回、進路先を訪問しアフターケアを実施しています。

【就労先より】

- ・無遅刻、無欠勤で毎日元気に頑張っています。職場の方からも可愛がられています。仕事ぶりも安定しており、安心して任せられます。(A社)
- ・疲労が蓄積したときに作業スピードが落ちることがありますが、言葉掛けをすると頑張って元の作業スピードに戻して取り組んでいます。(B社)
- ・慣れてきたこともあり、言葉遣いや態度が少し横柄になってきています。社会人としての意識をもって欲しいです。(C社)

【卒業生より】

- ・仕事は楽しいです。品出しのときに商品に傷が付いたり、破損したりしないか心配なので、慎重に取り扱っています。
- ・学校で勉強したことで役に立ったことは、ダスターモップの使い方です。仕事に生かしています。
- ・初任給で欲しかった服を買ったり、両親にプレゼントを買ったりしました。

【後輩へのメッセージ】

- ・疲れても顔に出さないようにすることが大切です。
- ・報連相も大切ですが、返事も大切です。「はい、分かりました」「分かりません」をはっきり伝えることも大切です。